

イザヤ書 56章 (70人訳)

- 1 主はこのようにいわれる、裁きを保ち、正義を行え：
何故なら私の救いの来るのが近いからである、そして私のあわれみが現わされる。
- 2 これらのことを行うものは幸いである、そしてこれらで保たれているものは幸い、
そして俗的なものから安息日を守るもの、その手を不義を行うことから守るものは幸いである。
- 3 主につく異邦人は誰もいってはいけない、確かに主は私を主の民から分離するとは：
そして宦官はいってはいけない、私は乾いた木であると。
- 4 主は宦官に対してこういわれる、私の安息日を守るものはみな、そして私が喜ぶこと
を選ぶものは、そして私の契約を守るものは；
- 5 私は彼らに私の家、私の壁の中で彼らに対して息子や娘にまさって、誉むべき場所を
与える：私は彼らに永遠に続く名前を与える、そしてそれは決して倒れない。
- 6 そして私は主につき、彼に仕え、主の名を愛し、彼のしもべ、はしためとなる異邦人
に対してそれを与える；
そして安息日を俗的なものとせず守る全てのもの、私の契約を守るものに与える。
- 7 私は彼らを私の聖なる山に連れて行く、そして彼らを私の祈りの家で喜ばず、
彼らの全焼のいけにえ、彼らの犠牲は私の祭壇において受け入れられる、
それは、私の家は全ての国の祈りの家と呼ばれるべきだからである。
- 8 イスラエルの散らされたものを集める主がこのようにいわれる；
それは、私は彼のために会衆を集めるからである。
- 9 お前たち全ての野の獣よ来い、食らえ、お前たち森の全ての獣よ。
- 10 彼らはいかにみな、盲目であるかを見よ： 彼らは知らない；
彼らはおしの犬であり吠えることをしない；安息の夢を見ており、眠りを愛する。
- 11 そうだ彼らは満足しない犬であり、何をもって満たされるかを知らない、彼らは邪
悪であり、悟りをもたない；

誰も彼もみな彼ら自身の道に従い、みな自分の意思に従う。